



「子供主体の授業づくり」のために 大切にしたい“教師十か条”

みなさんが子供主体の授業づくりのために、日ごろから大切にされていることはどんなことですか。指導技術を追い求めるばかりに本質的なことを忘れてしまったり、教育の流行に意識が偏り過ぎて、不易な部分を見逃したりしていることはありませんか。授業に対して方法を議論することは大事なことです。同様に、授業をつくる教師の姿勢を見つめ直すことも大切なことではないでしょうか。

「△△する教師から○○する教師へ」について、いただいたご意見を大きく教師の姿勢（心構え）と授業づくりの二つの観点に分類し、十か条という形式にしてみました。

教師の姿勢(心構え)編



- 「話す教師」から「聞く教師」へ
- 「淡々と話す教師」から
「表情豊かに話す教師」へ
- 「子供ができないことを嘆く教師」から
「子供ができない理由を探る教師」へ
- 「一人で奮闘する教師」から
「チームとして連帯する教師」へ
- 「結果を重視する教師」から
「プロセスを大事にする教師」へ
- ・
- ・

授業づくり編



- 「児童生徒に詰め込む教師」から
「児童生徒から引き出す教師」へ
- 「聞こえる意見で授業を進める教師」から
「つぶやきを大切にする教師」へ
- 「学習のまとめを伝えてしまう教師」から
「児童の言葉でまとめる教師」へ
- 「生徒の『ハイ』の声に自己満足して授業を進める教師」から
「生徒一人一人の理解度を確認しながら授業を進める教師」へ
- ・
- ・

大切にしたい“教師十か条”○○学校編（例）

- 一 「話す教師」から「聞く教師」へ
- 二 「淡々と話す教師」から
「表情豊かに話す教師」へ
- 三 「子供ができないことを嘆く教師」から
「子供ができない理由を探る教師」へ
- 四 「一人で奮闘する教師」から
「チームとして連帯する教師」へ
- 五 「児童生徒に詰め込む教師」から
「児童生徒から引き出す教師」へ
- 六 「聞こえる意見で授業を進める教師」から
「つぶやきを大切にする教師」へ
- 七 「学習のまとめを伝えてしまう教師」から
「児童の言葉でまとめる教師」へ
- 八 ・
- 九 ・
- 十 ・

授業づくりにおいて大切にしたいことを再確認することで、自分の授業に対する考えが明確になります。また、各学校において考えを出し合い、整理することで、授業に臨む心構えや大切にしなければならないことが共通理解でき、授業力向上につながります。

学校独自の“教師十か条”を作ってみませんか。

- 方法
個人→グループ・学年→全体
校内研などの機会を利用してみてはいかがでしょうか。
- 観点
・学習規律 ・学習環境 ・指導方法 ・西部型授業の学習過程 など



子供が主体的に学ぶための「見通し」の設定

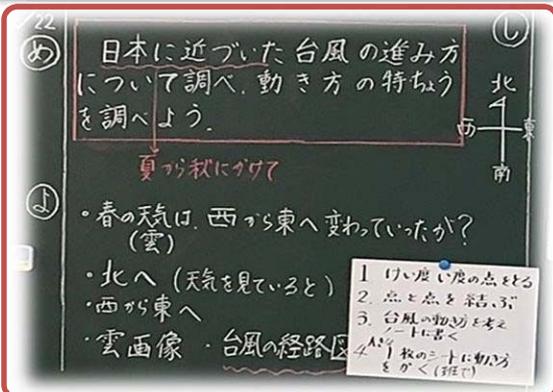
西部型授業 その2 「見通す」過程 一学力向上のための手びき「Q&A」より一



見通す時間を設けると「学習の方向性をつかむ」ことができます。教師が意図的に指導を行うことで、子供たちは何を、どのように学習するのか、どんな経験や学習を生かして課題解決するのかを見通すことができます。学習の方向性をつかむことで、主体的な学びにつながります。どんな見通しを示せばよいか、実践例をご紹介します。

結果の予想

大山小学校 岩永晃信 先生
理科



根拠をもった予想を立てさせることで、子供が課題に対しての解決方法まで考えることができるようになっていました。

解決の方法

有明中学校 村山裕基 先生
美術



着色の前に様々な表現方法を提示することで、子供が自分の心に合った表現をすることができていました。

すべての子供が自分の考えをもてる手立ての工夫

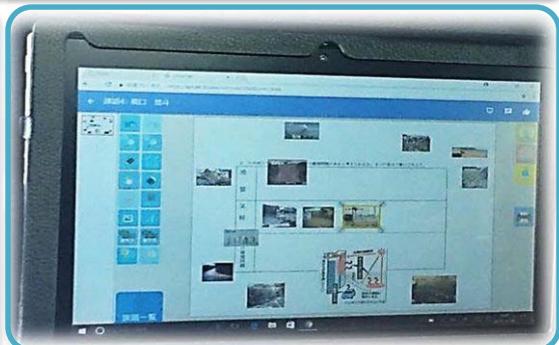
西部型授業 その3 「考える」過程 一学力向上のための手びき「Q&A」より一



「考える」過程では、すべての子供が自分の考えをもてるような手立てが必要です。そのためには子供が考える場の保障、時間の確保、また、考えの整理やまとめが大切です。操作活動を仕組んだり、条件に沿って書く活動を取り入れたりして、子供たちが進んで考える工夫をしましょう。具体的な実践例をご紹介します。

操作活動を仕組む

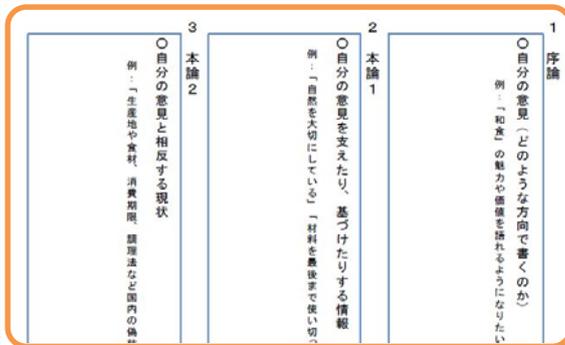
北方中学校 江口成子 先生
社会



タブレット上で具体的に操作することで、自分の考えを確かめながら観点に沿った資料の分類をすることができていました。

条件(構成)に沿って書く

江北中学校 吉満路子 先生
国語



ワークシートがそのまま構成表となり、生徒が条件に沿ってワークシートに記入していくことで、意見文を完成することができていました。

学力向上のための手びき Q & A



ほかにも「学力向上のための手びき Q & A」に具体例を掲載しています。ぜひご活用ください。